

【矢上】日本学生支援機構奨学金の受付方法について（大学院）

日本学生支援機構奨学金（大学院）の定期採用について、矢上キャンパスでは下記のとおり必要書類（紙媒体）の提出によって申請を受け付けます。事前に準備をし、期日に間に合うようにご提出ください。

【注意事項】

2023年度以降、大学院博士課程において第一種奨学生として採用された人で、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）」の支援を受ける人は、本機構の「特に優れた業績による返還免除制度」の対象外になりますので、ご注意ください。

【申請期間】

10月1日（木）～7日（水） 9：30～11：30、12：30～16：30（締切必着）

【申請時に必要な書類】（※必要書類は必ず紙媒体でご提出ください。）

- ① 「慶應義塾大学大学院奨学金案内2026」p. 27の「申請に必要な書類」に記載の書類一式（ただし、別配布「奨学金確認書兼地方税同意書」とマイナンバーを除く）
https://my.ebook5.net/keio-shogakukin/annai-daigakuin_2026/
- ② 「研究業績書」（全員提出必須。様式は下記URLからダウンロード。）
<https://www.students.keio.ac.jp/yg/life/files/2026gyoseki.docx>

【申請書類の提出】

下記の ○窓口提出 か ○郵送提出 のいずれかの方法で提出してください。

「2026年度奨学金案内ダイジェスト」（https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikom-i/zaigaku/tebiki/_icsFiles/afieldfile/2026/03/09/digestin.pdf）のp. 9のSTEP1に記載の「④識別番号（ユーザーID・パスワード）」は、上記の必要書類の紙媒体での提出が申請期間内に完了していないと一切受け取れませんので、ご注意ください。（これ以降の手続きが一切できなくなります。）

後日、申込サイト（スカラネット）からの申込に必要な書類を、①手渡し ②郵送 のいずれかで返却いたします。②郵送で返却を希望の場合は、「返信用封筒（レターパックライト）」（必ずお届け先欄に、書類返送先の「住所」と「宛名」を記入）を提出時に必ず同封してください。返信用封筒はレターパックライト以外認めません。返信用封筒が同封されていない場合、①手渡し を希望していると見做して返却対応を進めます。

○窓口提出の場合（申請期間必着）

「提出書類一式」（郵送で返却希望の場合、返送用レターパックも同封）をクリアファイルにひとまとめに入れて、学生課学生生活担当窓口近くの受付専用BOXへクリアファイルごとそのまま投函してください。

（※）スカラネット入力下書き用紙は、「原本」と「コピー」の両方を必ず同封して提出してください。

○郵送提出の場合（申請期間必着）

「提出書類一式」（郵送で返却希望の場合、返送用レターパックも同封）を以下の宛先に郵送してください。

（※）スカラネット入力下書き用紙は、「原本」と「コピー」の両方を必ず同封して提出してください。

○宛先

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1
慶應義塾大学 理工学部学生課学生生活担当 宛

※レターパック（ライトまたはプラス）、簡易書留、特定記録のいずれかで送付ください。

※封筒に朱書で「日本学生支援機構・定期採用申請書類在中」とご記入ください。

※返信用封筒以外の書類はA4サイズ未満には折らずに送付してください。

※レターパック以外で送付する場合は「角2封筒」を使用してください。

※書類の郵送手続が完了したら、速やかに以下のgoogleフォームから報告してください。

<https://forms.gle/azeYxkW2FWH7m58V8>

※郵送した申請書の到着状況については、郵便局Webサイトの追跡サービス等で確認をしてください。

【不備書類の修正】

受理した申請書類に不備がある場合には、K-Supportメッセージまたはkeio.jpドメインのメールアドレス宛に、学生課から修正が必要な旨を連絡します。指示に従って、不備書類の提出または修正をしてください。不備の状態が解消していない場合、日本学生支援機構に推薦できません。

【申込サイト（スカラネット）からの申込に必要な書類の返却】

提出された書類を本学で確認した結果、不備がなかった場合（または不備修正が完了した場合）の流れは以下のとおりです。

- ① 手渡しでの返却の場合：K-Supportのメッセージで対象となる学生を呼び出して、申込サイト（スカラネット）からの申込に必要な書類（I. 記入済みのスカラネット入力下書き用紙のコピー（大学でのチェック済）とII. スカラネット入力のための ID およびパスワード）を返却いたします。学生課学生生活担当窓口近くにある、封筒に入った「奨学金確認書兼地方税同意書」もスカラネットでの申込情報入力の際に必要なもので、忘れずにご自身でお取りください。
- ② 郵送での返却の場合：郵送提出時に同封いただいた返信用封筒（レターパックライト）に、上記の I・II を封入し、郵送いたします。

以下の手続きは、必ず、「2026年度奨学金案内ダイジェスト」（https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tebiki/_icsFiles/afieldfile/2026/03/09/digestin.pdf）のp.9の内容を読みながら、順番どおりに進めてください。

【申込サイト（スカラネット）からの申込】

必要書類が手元に返却されたら、3 日以内に以下のWebサイトにアクセスして、スカラネット入力下書き用紙に記載したとおりに申込情報を入力して送信してください。

・申込サイト（スカラネット） <https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>

【マイナンバーの提出】

申込サイト（スカラネット）の入力が完了し、16桁の受付番号が発行されると、スカラネット「メインメニュー」画面の左下にある「**個人番号（マイナンバー）の提出等**」ボタンが押せるようになります。マイナンバーの提出は、このボタンを押すことで移動できるマイナンバー提出用サイトから行います。奨学金の申込みにあたり、マイナンバーを書類で提出することはありません。

【「奨学金確認書兼地方税同意書」の提出（日本学生支援機構へ直接郵送）】

必要事項を記入し、添付が必要な書類と一緒に提出用封筒で日本学生支援機構に郵送してください。注意点として、スカラネット入力には、奨学金を申し込む学校から配付された「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されている「申込ID」と「初期パスワード」が必要ですが、先に「奨学金確認書兼地方税同意書」を郵送すると、それらが分からなくなり、入力ができなくなります。

また、「奨学金確認書兼地方税同意書」はマイナンバーの利用等に同意する書類でもあるため、まずはマイナンバーを提出し、マイナンバーを提出した方が自署をする必要があります。もし、先に「奨学金確認書兼地方税同意書」を郵送し、その後、自署をした方と別の方がマイナンバーを提出したら、自署（同意）をしていない方のマイナンバーを利用することになるおそれがあります。

以上の理由から、「奨学金確認書兼地方税同意書」は、必ずスカラネット入力及びマイナンバー提出が完了してから郵送するようにしてください。

【選考結果の確認方法】

学内選考の結果：K-Supportのメッセージにて11月下旬頃に通知する予定です。

↓

大学より、日本学生支援機構へ推薦

↓

日本学生支援機構での選考の結果：12月11日（金）に奨学金が振込されている場合、採用です。その後の手続きについては、別途ご案内します。

【問い合わせ先】

学生課学生生活担当：gakusei-c.yagami@adst.keio.ac.jp

以上